



▶農地を整備するメンバー



農作業初心者の方がほとんど、また皆さん本業がスタートしました。まずは冬の間に田を掘り起こす作業から始まり、春には地元の子供たちと作物を植え、草刈りや水やりなど管理を行ってきただけです。

信楽町江田地区の「江友会」は、江田の友達から、また同じ読みの英雄（ヒーロー）にかけて名付けられたそうです。現在メンバーは19名、30代〜50代の地元を担う男性のみなさんです。

信楽が生んだヒーロー達の新たな試みの今後に期待しつつ、これからも地域の元気を発信し続けてほしいと感じました。

信楽町内には、地域の仲間が集まり元気に活動する団体があります。各地区での活動はもちろん、地域の枠をこえて様々なイベントなどで活躍しています。今回は、昨年新たに発足した江田地区の「江友会」をご紹介します。

お話を伺いました。元々は消防団OBの集まりでしたが、「ただ集まるだけではつまらない、何かしよう、どうせなら地域の事をしよう。」消防団の時に培われた団結のもと、一昨年の2月頃「江友会」という名前を掲げて発足しました。名前の由来は、江田の友達から、また



▲収穫祭の様子

地域から元気を発信、新たなヒーロー集団が誕生

信楽町江田地区 江友会

伊賀に春を呼ぶ伝統行事 伊賀市

～正月堂の修正会～



毎年2月11日・12日の2日間、島ヶ原の観音寺では、「正月堂の修正会」(三重県無形民俗文化財)が催されます。11日には、五穀豊穡を願って、大きな餅や鬼の頭をかたどった節句盛をはじめ、栗の木の3つの枝に半紙を巻き、紅白の水引きで結んだ衣巻や、桜の木に餅をつけた成花などの供え物を持って「エットー、エットー」の掛け声で地域を練り歩き、本堂に献納します。12日には本堂で、達陀と呼ばれる珍しい宗教儀式などが執り行われます。



伊賀市生涯学習課
問い合わせ
☎0595-222-9681

甲賀市広報課
☎65-0675 ☎63-4619

伊賀市秘書広報課
☎0595-22-9636 ☎0595-22-9617

亀山市広報秘書室
☎0595-84-5022 ☎0595-82-9685

北勢名物亀山市 亀山市

～伝統の冬の風物詩～



100年以上の伝統があり、亀山市最大の冬の名物行事である「亀山市」。亀山の地域では昔から旧正月を祝う習慣があり、その準備用に大売り出しを始めたのがきっかけといわれています。商店街が歩行者天国になり、多くの露店が軒を並べるほか、多彩なイベントもあり、毎年たくさんの人でにぎわっています。



亀山市実行委員会事務局
問い合わせ
☎0595-82-1331

連続シリーズ 統計からみる 甲賀市 なんでもランキング

県指定文化財件数県内3位

文化財の中で特に重要なもので、国や県・市が指定をして保護を図っているものを指定文化財といいます。県内には多くの指定文化財があり(県は国宝・重要文化財指定件数が全国第4位)、市内にも国指定の史跡である「紫香楽宮跡」「垂水斎王頼朝宮跡」「甲賀郡中惣遺跡群」、国宝の「大般若経」(常明寺・太平寺)等を始めとする多くの指定文化財があります。

これらの文化財はどれも地域の歴史、文化などを理解するためには欠くことのできない貴重な財産です。市の歴史や風土を今に受け継ぐかけがえのない文化財を大切に守り、次の世代に確実に引き継いでいきたいものです。

滋賀県の文化財

(平成21年度滋賀県統計書による)

	大津市	彦根市	長浜市	近江八幡市	草津市	守山市	栗東市	甲賀市	野洲市	湖南市	高島市	東近江市	米原市	蒲生郡	愛知郡	犬上郡
国指定(選択)文化財総数	317 1/2	20 1/2	95	77	26 1/2	13 2/7	29	62 1/7	40	41	17	60 1/2 3/7	23	40 1/7	19	22
県指定(選択)文化財総数	77	12	84	33	16	17	14	43	17	9	18	38 1/2	29	20	5 1/2	25

注1. 総数には選択民俗文化財、選定保存技術、伝統的建造物を含む。
注2. 選択文化財とは、無形文化財であり、国・県が記録作成等の措置を取るべき文化財として選択したもの。
注3. 分数表示のところは、地域がまたがっていることを表す。たとえば、1/2は文化財が2つの市にまたがって存在することを表す。

問い合わせ 総務課 ☎65-0663 ☎63-4561